

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。さて、「ファイデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジあり)」と「ファイデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジなし)」は、第2期の決算を行ないました。当ファンドは、日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)を主要な投資対象とし、主に世界各国の債券に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第2期(決算日 2025年12月22日)

計算期間(2024年12月21日~2025年12月22日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	限定追加型・為替ヘッジあり	限定追加型・為替ヘッジなし
商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2023年9月22日(設定日)から2027年12月20日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none">●ファイデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)を主要な投資対象とし、主に世界各国の債券に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。●原則としてファンドの信託期間内に満期を迎える債券に投資し、各債券の満期日まで保有する「持ち切り運用」を行ないます。組入債券が信託期間中に満期を迎えた場合には、ファンドの信託期間内に満期を迎える債券への再投資を行なう場合があります。 ※ただし、信用リスク等の観点から、償還日前に、保有する債券を売却する場合や信託期間内に償還を迎えない債券に投資する場合があります。●投資適格債券の格付けに関しては、Baa格(ムーディーズ社)またはBBB格(S&P社)以上とします。●投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)への投資比率は原則としてマザーファンドの純資産総額の40%を上限とします。●FILインベストメンツ・インターナショナルに、運用の指図に関する権限を委託します。	<ul style="list-style-type: none">●ファイデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09受益証券を主要な投資対象とします。●日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)を主要な投資対象とします。
主要運用対象	ベビーファンド	ファイデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09 受益証券を主要な投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	債券への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	債券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(原則12月20日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行ないます。 <ul style="list-style-type: none">●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行なうものではありません。●留保益の運用については特に制限を設げず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。	

〈お問合せ先〉

ファイデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

0570-051-104

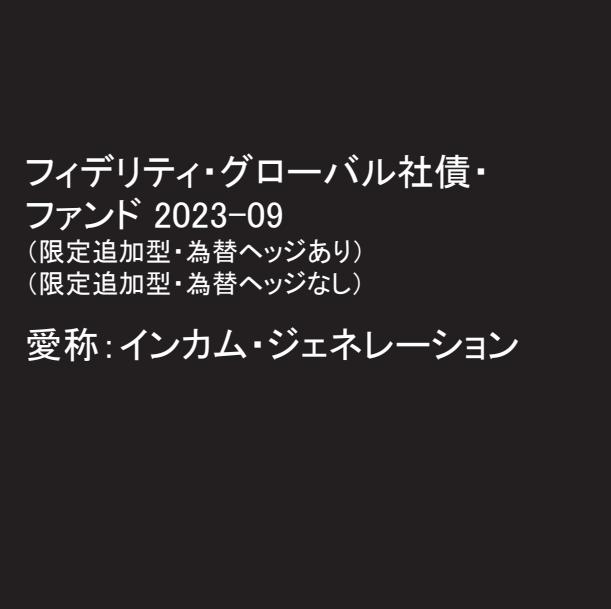
受付時間: 営業日の午前9時~午後5時

固定電話、携帯電話からお問い合わせいただけます。

国際電話、一部のIP電話からはご利用いただけません。

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。



ファイデリティ投信株式会社

 **Fidelity**
INTERNATIONAL

《フィデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジあり)》

■設定以来の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額					債組入比率	債券先物比率	純資産額
	税分	配込金	期騰	中落	率			
(設定日) 2023年9月22日	円 10,000	円 一	% —	% —	% —	—	—	百万円 7,663
1期(2024年12月20日)	10,177	0	1.8	111.5	—	—	—	10,612
2期(2025年12月22日)	10,070	0	△1.1	120.0	—	—	—	9,901

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産額は当初設定元本を記載しています。

(注4) 債券先物比率=買建比率-売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
					債券率
(期首) 2024年12月20日	円 10,177	% —	111.5	—	—
12月末	10,177	0.0	111.9	—	—
2025年1月末	10,123	△0.5	112.5	—	—
2月末	10,028	△1.5	110.6	—	—
3月末	9,983	△1.9	111.4	—	—
4月末	9,951	△2.2	106.9	—	—
5月末	10,027	△1.5	107.5	—	—
6月末	10,017	△1.6	108.9	—	—
7月末	10,055	△1.2	111.6	—	—
8月末	10,031	△1.4	110.8	—	—
9月末	10,028	△1.5	111.9	—	—
10月末	10,060	△1.1	116.9	—	—
11月末	10,072	△1.0	119.8	—	—
(期末) 2025年12月22日	10,070	△1.1	120.0	—	—

(注) 謄落率は期首比です。

《フィデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジなし)》

■設定以来の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額					債組入比率	債券先物比率	純資産額
	税分	配込金	期騰	中落	率			
(設定日) 2023年9月22日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 2,045		
1期(2024年12月20日)	11,681	0	16.8	97.4	—	2,711		
2期(2025年12月22日)	12,289	0	5.2	97.9	—	2,190		

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産額は当初設定元本を記載しています。

(注4) 債券先物比率=買建比率-売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

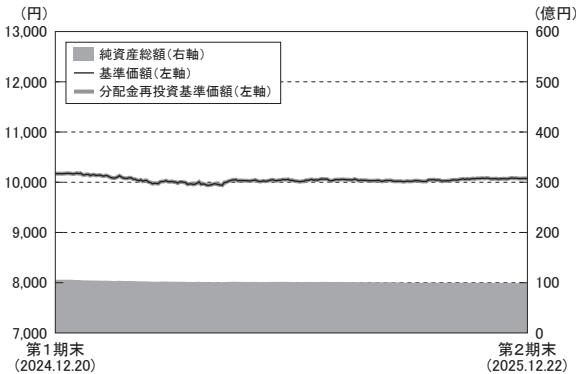
年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
					債券率
(期首) 2024年12月20日	円 11,681	% —	% 97.4	—	—
12月末	11,712	0.3	97.5	—	—
2025年1月末	11,500	△1.5	99.2	—	—
2月末	11,209	△4.0	99.1	—	—
3月末	11,234	△3.8	99.1	—	—
4月末	10,751	△8.0	99.0	—	—
5月末	10,886	△6.8	99.0	—	—
6月末	11,028	△5.6	98.9	—	—
7月末	11,404	△2.4	98.4	—	—
8月末	11,287	△3.4	98.3	—	—
9月末	11,481	△1.7	97.6	—	—
10月末	11,924	2.1	98.4	—	—
11月末	12,172	4.2	98.9	—	—
(期末) 2025年12月22日	12,289	5.2	97.9	—	—

(注) 謄落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移

限定追加型・為替ヘッジあり

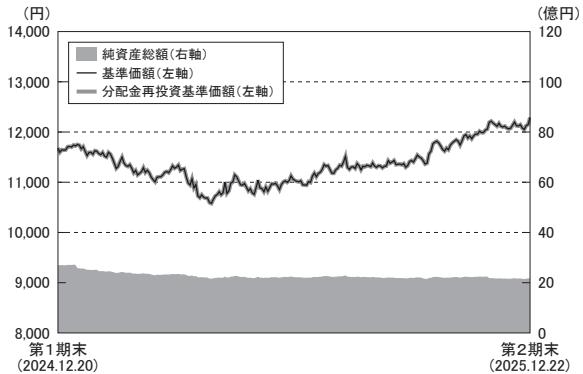


第2期首:10,177円

第2期末:10,070円(既払分配金0円)

騰落率:-1.1%(分配金再投資ベース)

限定追加型・為替ヘッジなし



第2期首:11,681円

第2期末:12,289円(既払分配金0円)

騰落率:5.2%(分配金再投資ベース)

●基準価額の主な変動要因

限定追加型・為替ヘッジあり

当期の当ファンドの騰落率は、-1.1%でした。

<プラス要因>

- ・世界の社債市場が上昇したこと

<マイナス要因>

- ・為替ヘッジに関わるコストがマイナスに寄与したこと

限定追加型・為替ヘッジなし

当期の当ファンドの騰落率は、+5.2%でした。

<プラス要因>

- ・世界の社債市場が上昇したこと
- ・円に対して英ポンドが上昇したこと

<マイナス要因>

- ・特になし

●投資環境

当期の世界の債券市場は、各地域・国における景気動向や金融政策の違い、米国の関税策などを背景に、ボラティリティを伴いながらも総じて上昇しました。期初は、底堅い米雇用統計などが投資家心理を下支えしましたが、米関税政策強化への懸念などが、投資家心理の重石となりました。欧州では、2025年1月に欧州中央銀行(ECB)理事会における利下げの決定と今後の追加利下げの示唆などを背景に、ドイツや英国の長期金利は低下しました。一方、3月にドイツが借り入れ制限を緩和し、これまでの財政緊縮姿勢を転換したことなどは、金利の上昇圧力となりました。4月には、米政権による相互関税の発表を受けて投資家心理が悪化し、長期金利は一時大幅に低下しました。その後、地政学リスクなど不確実性要因は見られたものの、底堅い米国経済や堅調な米株式市場動向、米利下げ圧力、米国の関税交渉の進展などが、投資家心理の改善を後押ししました。終盤、米国債券市場では、景気指標や金融政策の方向性に注目が集まりました。

●ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)に幅広く分散投資を行なっています。原則としてファンドの信託期間内に満期を迎える債券に投資し、各債券の満期日まで保有する「持ち切り運用」を行なっています。組入債券が信託期間中に満期を迎えた場合には、ファンドの信託期間内に満期を迎える債券への再投資を行なう場合があります。投資適格債券の格付けに関しては、Baa格(ムーディーズ社)またはBBB格(S&P社)以上としています。当期につきましても、上記の方針に沿った運用を行いました。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指標は設定しておりません。

■分配金

限定追加型・為替ヘッジあり

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第2期	
	2024年12月21日～2025年12月22日	
当期分配金 (対基準価額比率)	0	-%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	820	

限定追加型・為替ヘッジなし

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第2期	
	2024年12月21日～2025年12月22日	
当期分配金 (対基準価額比率)	0	-%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	2,288	

*「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

* 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

* 投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■今後の運用方針

当ファンドは、引き続き、フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて主として日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)に幅広く分散投資を行なうことにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。原則としてファンドの信託期間内に満期を迎える債券に投資し、各債券の満期日まで保有する「持ち切り運用」を行ないます。組入債券が信託期間中に満期を迎えた場合には、ファンドの信託期間内に満期を迎える債券への再投資を行なう場合があります。投資適格債券の格付けに関しては、Baa格(ムーディーズ社)またはBBB格(S&P社)以上とします。

《**フィデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジあり)**》

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要	
	2024年12月21日～2025年12月22日			
	金額	比率		
(a)信託報酬	81円	0.802%	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,048円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社) (販売会社) (受託会社)	(33) (44) (3)	(0.332) (0.442) (0.028)		
(b)売買委託手数料	—	—	(b)売買委託手数料= $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税= $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用	3	0.028	(d)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	83	0.830		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

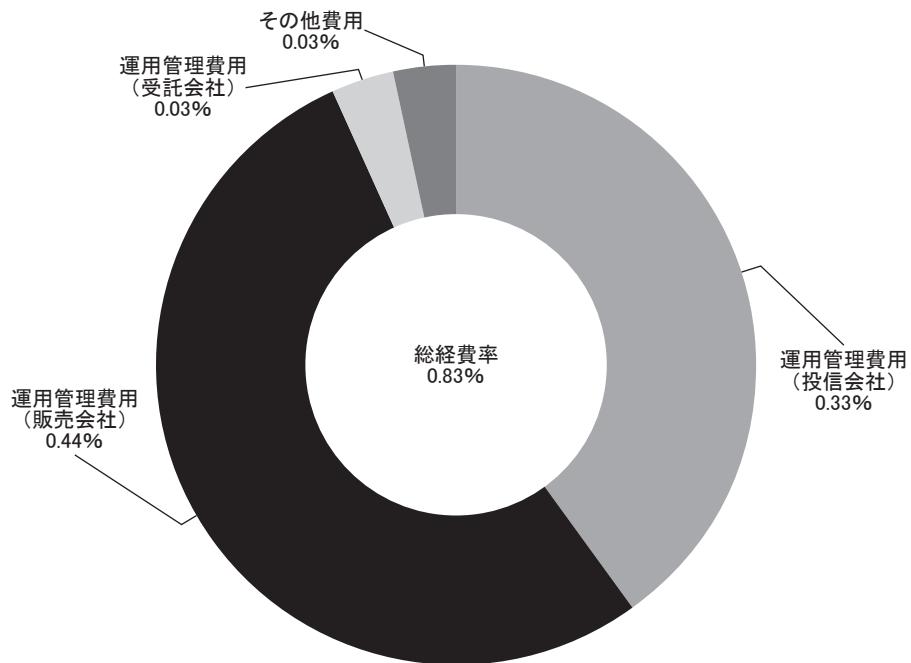
(注2)「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.83%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2024年12月21日から2025年12月22日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09	千口 398	千円 445	千口 584, 509	千円 682, 181

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2024年12月21日から2025年12月22日まで)

期中ににおける当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2025年12月22日現在)

●親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09	千口 10, 296, 749	千口 9, 712, 638	千円 12, 138, 855

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09	千円 12, 138, 855	% 99.5
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	55, 913	0.5
投 資 信 託 財 产 総 額	12, 194, 769	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.62円、1ユーロ=184.60円です。

(注2) フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09において、当期末における外貨建資産(14, 394, 449千円)の投資信託財産総額(14, 394, 678千円)に対する比率は、100.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年12月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 21,526,635,720
ファーマ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09(評価額)	12,138,855,873
未収入金	9,387,779,847
(B) 負債	円 11,625,285,746
未払金	11,569,814,471
未払解約金	13,914,135
未払信託報酬	40,637,756
その他未払費用	919,384
(C) 純資産総額(A-B)	9,901,349,974
元本	9,832,107,824
次期繰越損益金	69,242,150
(D) 受益権総口数	9,832,107,824口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,070円

- (注1) 当期における期首元本額10,427,729,519円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額595,621,695円です。
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6 第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年12月21日 至2025年12月22日

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	円 △22,604,782
売 買 売 買	益 益 損 損
(B) 信託報酬等	△719,668,905
(C) 当期損益金(A+B)	△83,732,752
(D) 前期繰越損益金	△106,337,534
(E) 追加信託差損益金	192,453,058
(配当等相当額)	△16,873,374
(売買損益相当額)	(7,416,340)
(F) 合計(C+D+E)	(△24,289,714)
次期繰越損益金(F)	69,242,150
追加信託差損益金	△16,873,374
(配当等相当額)	(7,416,340)
(売買損益相当額)	(△24,289,714)
分配準備積立金	799,296,282
繰越損益金	△713,180,758

- (注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。
- (注3) (E) 追加信託差損益金となるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため必要する費用として、純資産総額に対して年0.23%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
- (注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	370,132,376円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	7,416,340円
(d) 分配準備積立金	429,163,906円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	806,712,622円
1万口当たり分配可能額	820.49円
(f) 分配金額	0円
1万口当たり分配金額(税引前)	0円

<お知らせ>

- 2025年4月1日付で投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款中の関連条項に所要の変更を行いました。2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

『フィデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジなし)』

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要	
	2024年12月21日～2025年12月22日			
	金額	比率		
(a)信託報酬	91円	0.802%	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,373円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(38)	(0.332)		
(販売会社)	(50)	(0.442)		
(受託会社)	(3)	(0.028)		
(b)売買委託手数料	—	—	(b)売買委託手数料= $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税= $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用	4	0.035	(d)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	95	0.837		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

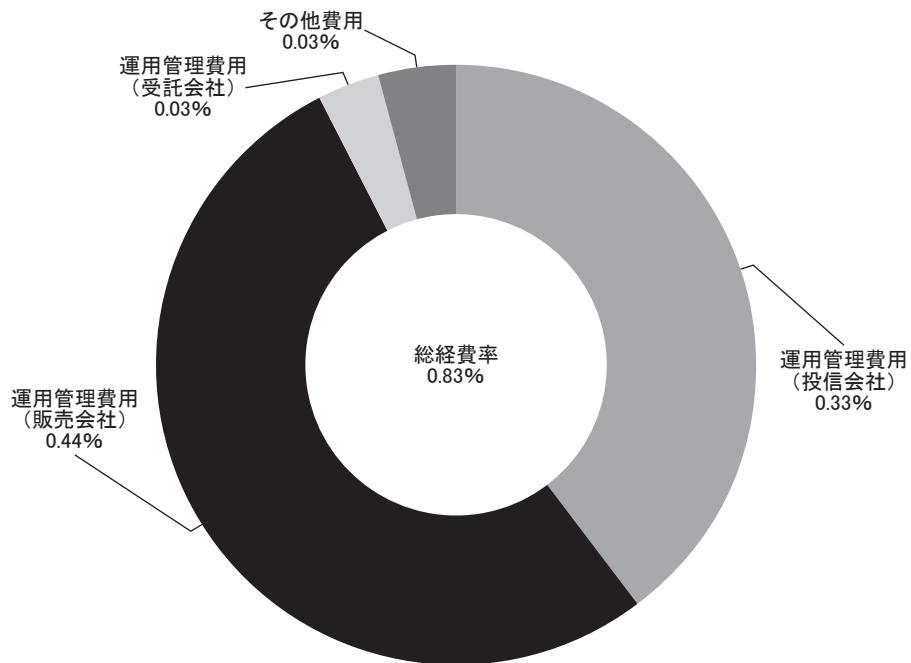
(注2)「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.83%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2024年12月21日から2025年12月22日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09	千口 179	千円 206	千口 547,058	千円 638,741

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2024年12月21日から2025年12月22日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2025年12月22日現在)

●親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09	千口 2,299,162	千口 1,752,284	千円 2,190,005

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09	千円 2,190,005	% 99.6
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	9,324	0.4
投 資 信 託 財 产 総 額	2,199,329	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.62円、1ユーロ=184.60円です。

(注2) フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09において、当期末における外貨建資産(14,394,449千円)の投資信託財産総額(14,394,678千円)に対する比率は、100.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年12月22日現在)

項目	当期末	円
(A) 資産	2,199,329,198	
フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09(評価額)	2,190,005,029	
未収入金	9,324,169	
(B) 負債	9,224,721	
未払信託報酬	8,933,572	
その他の未払費用	291,149	
(C) 純資産総額(A-B)	2,190,104,477	
元本	1,782,221,871	
次期繰越損益金	407,882,606	
(D) 受益権総口数	1,782,221,871口	
1万口当たり基準価額(C/D)	12,289円	

(注1) 当期における期首元本額2,321,253,472円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額539,031,601円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年12月21日 至2025年12月22日

項目	当期	円
(A) 有価証券売買損益	125,703,491	
売買益	139,492,931	
売買損	△13,789,440	
(B) 信託報酬等	△18,994,399	
(C) 当期損益金(A+B)	106,709,092	
(D) 前期繰越損益金	298,058,739	
(E) 追加信託差損益金	3,114,775	
(配当等相当額)	(1,456,974)	
(売買損益相当額)	(1,657,801)	
(F) 合計(C+D+E)	407,882,606	
次期繰越損益金(F)	407,882,606	
追加信託差損益金	3,114,775	
(配当等相当額)	(1,456,974)	
(売買損益相当額)	(1,657,801)	
分配準備積立金	404,767,831	

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するための要する費用として、純資産総額に対して年0.23%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	69,361,096円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	37,347,996円
(c) 収益調整金	3,114,775円
(d) 分配準備積立金	298,058,739円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	407,882,606円
1万口当たり分配可能額	2,288.62円
(f) 分配金額	0円
1万口当たり分配金額(税引前)	0円

<お知らせ>

- 2025年4月1日付で投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款中の関連条項に所要の変更を行いました。2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

フィデリティ・グローバル社債・マザーファンド 2023-09 運用報告書

《第2期》

決算日 2025年12月22日

(計算期間：2024年12月21日から2025年12月22日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">●主として日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券（ハイ・イールド債券）を主要な投資対象とし、主に世界各国の債券に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。●原則としてファンドの信託期間内に満期を迎える債券に投資し、各債券の満期日まで保有する「持ち切り運用」を行ないます。組入債券が信託期間中に満期を迎えた場合には、ファンドの信託期間内に満期を迎える債券への再投資を行なう場合があります。 ※ただし、信用リスク等の観点から、償還日前に、保有する債券を売却する場合や信託期間内に償還を迎えない債券に投資する場合があります。●投資適格債券の格付けに関しては、Baa格（ムーディーズ社）またはBBB格（S&P社）以上とします。●投資適格未満の債券（ハイ・イールド債券）への投資比率は原則として純資産総額の40%を上限とします。●FILインベストメンツ・インターナショナルに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券（ハイ・イールド債券）を主要な投資対象とします。
組入制限	債券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債組入券率	債先物比率	純総資産額
	期 謄	中 落	率			
(設定日) 2023年9月22日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 9,709
1期 (2024年12月20日)	11,793	17.9	97.4	—	—	14,854
2期 (2025年12月22日)	12,498	6.0	97.9	—	—	14,329

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注3) 債券先物比率=買建比率-売建比率

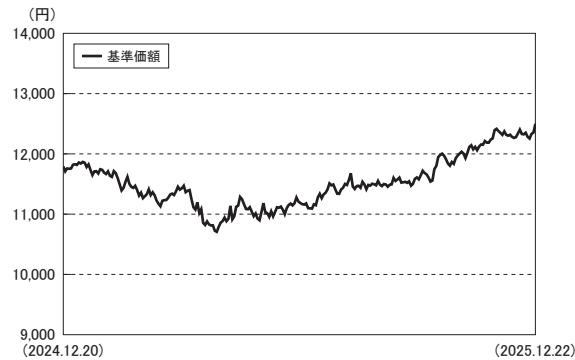
■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額			債組入券率	債先物比率	券率
	騰	落	率			
(期 首) 2024年12月20日	円 11,793	% —	% 97.4	—	—	—
12月末	11,827	0.3	97.5	—	—	—
2025年1月末	11,618	△1.5	99.1	—	—	—
2月末	11,331	△3.9	98.9	—	—	—
3月末	11,364	△3.6	98.8	—	—	—
4月末	10,883	△7.7	98.7	—	—	—
5月末	11,027	△6.5	98.6	—	—	—
6月末	11,178	△5.2	98.8	—	—	—
7月末	11,567	△1.9	98.3	—	—	—
8月末	11,455	△2.9	98.2	—	—	—
9月末	11,660	△1.1	97.3	—	—	—
10月末	12,116	2.7	98.1	—	—	—
11月末	12,373	4.9	98.5	—	—	—
(期 末) 2025年12月22日	12,498	6.0	97.9	—	—	—

(注) 謄落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+6.0%でした。

<プラス要因>

- ・世界の社債市場が上昇したこと
- ・円に対して英ポンドが上昇したこと

<マイナス要因>

- ・特になし

●投資環境

当期の世界の債券市場は、各地域・国における景気動向や金融政策の違い、米国の関税策などを背景に、ボラティリティを伴いながらも総じて上昇しました。期初は、底堅い米雇用統計などが投資家心理を下支えしましたが、米関税政策強化への懸念などが、投資家心理の重石となりました。欧州では、2025年1月に欧州中央銀行(E C B)理事会における利下げの決定と今後の追加利下げの示唆などを背景に、ドイツや英国の長期金利は低下しました。一方、3月にドイツが借り入れ制限を緩和し、これまでの財政緊縮姿勢を転換したことなどは、金利の上昇圧力となりました。4月には、米政権による相互関税の発表を受けて投資家心理が悪化し、長期金利は一時大幅に低下しました。その後、地政学リスクなど不確実性要因は見られたものの、底堅い米国経済や堅調な米株式市場動向、米利下げ圧力、米国の関税交渉の進展などが、投資家心理の改善を後押ししました。終盤、米国債券市場では、景気指標や金融政策の方向性に注目が集まりました。

●ポートフォリオ

当ファンドは、主として日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)に幅広く分散投資を行なっています。原則としてファンドの信託期間内に満期を迎える債券に投資し、各債券の満期日まで保有する「持ち切り運用」を行なっています。組入債券が信託期間中に満期を迎えた場合には、ファンドの信託期間内に満期を迎える債券への再投資を行なう場合があります。投資適格債券の格付けに関しては、Baa格(ムーディーズ社)またはBBB格(S&P社)以上としています。当期につきましても、上記の方針に沿った運用を行いました。

■今後の運用方針

当ファンドは、引き続き、主として日本を含む世界各国の米ドル建て投資適格債券、及び投資適格未満の債券(ハイ・イールド債券)に幅広く分散投資を行なうことにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。原則としてファンドの信託期間内に満期を迎える債券に投資し、各債券の満期日まで保有する「持ち切り運用」を行ないます。組入債券が信託期間中に満期を迎えた場合には、ファンドの信託期間内に満期を迎える債券への再投資を行なう場合があります。投資適格債券の格付けに関しては、Baa格(ムーディーズ社)またはBBB格(S&P社)以上とします。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

(2024年12月21日～2025年12月22日)

項目	金額
(a)売買委託手数料	一円
(b)有価証券取引税	一
(c)その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	1

(注) 費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況（2024年12月21日から2025年12月22日まで）

● 公社債

外国	買付額	売付額
アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
社債券	30,620	5,896 (29,183)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年12月21日から2025年12月22日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2025年12月22日現在)

●公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 89,158	千アメリカ・ドル 88,982	千円 14,025,392	% 97.9	% 20.6	% —	% —	% 97.9
合計	—	—	14,025,392	97.9	20.6	—	—	97.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘柄	種類	利 率	額面金額	当期末			償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	単位	
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
CIBC 5.615% 07/17/26	社債券	5.6150	380	383	60,449	2026/07/17	
SUMITOMO MITS 5.88% 07/13/26	社債券	5.8800	1,000	1,009	159,189	2026/07/13	
AKER BP ASA 2% 07/15/26 RGS	社債券	2.0000	700	689	108,714	2026/07/15	
CITIZENS FN GRP 2.85% 07/27/26	社債券	2.8500	1,550	1,539	242,608	2026/07/27	
FORD MTR CR LLC 4.542% 8/1/26	社債券	4.5420	700	698	110,135	2026/08/01	
HYATT HOTELS CO 5.75% 01/30/27	社債券	5.7500	1,000	1,015	160,099	2027/01/30	
GLOBAL PAYMENTS 2.15% 01/15/27	社債券	2.1500	1,600	1,565	246,724	2027/01/15	
STANDA 1.456%/VAR 01/14/27 RGS	社債券	1.4560	1,700	1,696	267,404	2027/01/14	
NOMURA HOLDINGS 2.329% 1/22/27	社債券	2.3290	1,700	1,668	263,058	2027/01/22	
ONEMAIN FIN 3.5% 01/15/27	社債券	3.5000	1,500	1,481	233,547	2027/01/15	
BERRY GBL INC 1.65% 01/15/27	社債券	1.6500	1,650	1,607	253,396	2027/01/15	
AMERICAN TOW 2.75% 01/15/27	社債券	2.7500	1,600	1,578	248,747	2027/01/15	
MACQUAR 1.34%/VAR 01/12/27 RGS	社債券	1.3400	1,500	1,497	236,023	2027/01/12	
STELLANTIS FIN 1.711% 1/27 RGS	社債券	1.7110	1,650	1,602	252,642	2027/01/29	
JPMC CO 3.96%/VAR 01/29/2027	社債券	3.9600	1,350	1,349	212,723	2027/01/29	
SBA COMMUNICATI 3.875% 02/27	社債券	3.8750	1,250	1,239	195,334	2027/02/15	
GENERAL MTR FIN 2.35% 02/26/27	社債券	2.3500	1,150	1,125	177,432	2027/02/26	
BAXTER INTL 1.915% 02/01/27	社債券	1.9150	631	614	96,906	2027/02/01	
ROGERS COMMUNIC 3.2% 03/15/27	社債券	3.2000	1,550	1,533	241,699	2027/03/15	
CROWN CASTLE IN 2.9% 03/15/27	社債券	2.9000	1,400	1,379	217,466	2027/03/15	
HCA INC 3.125% 03/15/27	社債券	3.1250	1,600	1,581	249,264	2027/03/15	
SCHWAB CHARLES 2.45% 03/03/27	社債券	2.4500	200	196	30,996	2027/03/03	
NATWEST GR 5.847%/VAR 03/02/27	社債券	5.8470	200	200	31,617	2027/03/02	
NAVIENT CORP 5% 03/15/27	社債券	5.0000	1,100	1,100	173,538	2027/03/15	

銘 柏	当 期 末					
	種 類	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
CEDAR FAIR LP 5.375% 04/15/27	社債券	5.3750	600	597	94,110	2027/04/15
SUNOCO LP /CORP 6% 04/15/27	社債券	6.0000	1,450	1,452	228,910	2027/04/15
BOA CORP 3.559/VAR 4/23/27	社債券	3.5590	1,400	1,397	220,213	2027/04/23
ING GROEP 1.726%/VAR 04/01/27	社債券	1.7260	1,350	1,340	211,331	2027/04/01
FIFTH THIRD BAN 2.55% 05/05/27	社債券	2.5500	500	490	77,252	2027/05/05
BARCLAYS 5.829%/VAR 05/09/27	社債券	5.8290	1,350	1,358	214,055	2027/05/09
EDISON INTERNATI 5.75% 6/15/27	社債券	5.7500	1,450	1,475	232,516	2027/06/15
ALLY FINL INC 4.75% 06/09/27	社債券	4.7500	600	605	95,362	2027/06/09
SVENSK 1.418%/VAR 06/11/27 RGS	社債券	1.4180	1,100	1,086	171,200	2027/06/11
VIATRIS INC 2.3% 06/22/27	社債券	2.3000	1,650	1,600	252,320	2027/06/22
WELLS FARG TSFR3M+117 06/17/27	社債券	3.1960	1,550	1,543	243,238	2027/06/17
EQT CORP 7.5% 06/01/27	社債券	7.5000	1,300	1,318	207,879	2027/06/01
GSINC 4.387%/VAR 06/15/27	社債券	4.3870	350	350	55,232	2027/06/15
DCP MIDSTREAM 5.625% 07/15/27	社債券	5.6250	1,450	1,477	232,959	2027/07/15
CELANESE US LLC 6.165% 7/15/27	社債券	6.6650	1,050	1,081	170,394	2027/07/15
VISTRA OPERATIO 5% 7/31/27 RGS	社債券	5.0000	1,350	1,349	212,782	2027/07/31
MIZUHO FIN 1.554%/VAR 07/09/27	社債券	1.5540	1,100	1,084	170,984	2027/07/09
OCCIDENTAL PETE 8.5% 07/15/27	社債券	8.5000	1,350	1,412	222,668	2027/07/15
FORD MTR CR CO LLC 4.125% 08/17/27	社債券	4.1250	450	445	70,294	2027/08/17
SYNCHRONY BANK 5.625% 08/23/27	社債券	5.6250	1,600	1,632	257,258	2027/08/23
GENERAL MTR FIN 2.7% 08/20/27	社債券	2.7000	500	488	76,988	2027/08/20
BANCOSAN 5.294% 08/18/27	社債券	5.2940	600	610	96,202	2027/08/18
LLOYD BK GRP 5.985%/VAR 8/7/27	社債券	5.9850	1,350	1,365	215,274	2027/08/07
ROYALTY PHRM 1.75% 09/02/27	社債券	1.7500	1,650	1,586	250,073	2027/09/02
NISSAN MOTOR 4.345% 9/27 RGS	社債券	4.3450	1,600	1,579	248,963	2027/09/17
BANCOSAN 1.722%/VAR 09/14/27	社債券	1.7220	1,000	982	154,801	2027/09/14
ING GROEP 6.083/ VAR 09/11/27	社債券	6.0830	200	202	31,958	2027/09/11
MACQUA 1.629%/VAR 09/23/27 RGS	社債券	1.6290	100	98	15,470	2027/09/23
FREEPORT-MC INC 5% 09/01/27	社債券	5.0000	1,350	1,349	212,774	2027/09/01
FMG RES AUG LTD 4.5% 9/27 RGS	社債券	4.5000	1,100	1,097	173,038	2027/09/15
METHANEX CORP 5.125% 10/15/27	社債券	5.1250	1,050	1,052	165,904	2027/10/15
AERCAP IREL 4.625% 10/15/27	社債券	4.6250	1,500	1,511	238,281	2027/10/15
GSINC 1.948%/VAR 10/21/27	社債券	1.9480	1,050	1,031	162,576	2027/10/21
JAGUAR LD ROV 4.5% 10/1/27 RGS	社債券	4.5000	1,500	1,480	233,318	2027/10/01
DEVON ENERGY CO 5.25% 10/15/27	社債券	5.2500	1,400	1,399	220,555	2027/10/15
CIGNA GROUP 3.05% 10/15/27	社債券	3.0500	1,050	1,034	162,996	2027/10/15
LENNAR CORP 4.75% 11/29/27	社債券	4.7500	1,350	1,360	214,416	2027/11/29
DEUTSCHE B 2.311%/VAR 11/16/27	社債券	2.3110	1,400	1,376	216,951	2027/11/16
FORD MTR CR LLC 7.35% 11/04/27	社債券	7.3500	200	208	32,916	2027/11/04
GE HEALTHCARE 5.65% 11/15/27	社債券	5.6500	1,300	1,338	210,938	2027/11/15
KEYBK NA ASSN 5.85% 11/15/27	社債券	5.8500	1,550	1,596	251,630	2027/11/15
UNITED RENTAL 3.875% 11/15/27	社債券	3.8750	1,250	1,238	195,285	2027/11/15
ARCELORMITTA 6.55% 11/29/27	社債券	6.5500	1,400	1,458	229,891	2027/11/29
ALLY FINL INC 7.1% 11/15/27	社債券	7.1000	800	840	132,417	2027/11/15

銘 柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額面金額	評 價 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
AVOLON HL 2.528% 11/18/27 RGS	社債券	2.5280	747	723	114,072	2027/11/18
TENET HEALTH 5.125% 11/01/27	社債券	5.1250	1,450	1,450	228,704	2027/11/01
CAPITAL O 1.878%/VAR 11/02/27	社債券	1.8780	950	931	146,820	2027/11/02
CENTENE CORP 4.25% 12/15/27	社債券	4.2500	1,550	1,538	242,468	2027/12/15
AIR LEASE CORP 5.85% 12/15/27	社債券	5.8500	1,400	1,439	226,848	2027/12/15
PG&E 3.3% 12/01/27	社債券	3.3000	1,550	1,524	240,362	2027/12/01
MPLX LP 4.25% 12/01/27	社債券	4.2500	1,500	1,503	236,992	2027/12/01
SERVICE CO INTL 4.625% 12/27	社債券	4.6250	800	798	125,913	2027/12/15
DUKE ENERGY COR 5% 12/08/27	社債券	5.0000	1,300	1,325	208,891	2027/12/08
小 計		—	89,158	88,982	14,025,392	—
合 計		—	—	—	14,025,392	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末		
	評 價 額	比 率	
公 社 債	千円 14,025,392	% 97.4	
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	369,285		2.6
投 資 信 託 財 产 総 額	14,394,678		100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.62円、1ユーロ=184.60円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(14,394,449千円)の投資信託財産総額(14,394,678千円)に対する比率は、100.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年12月22日現在)

項目	当期末	円
(A) 資産	14,418,596,822	
コール・ローン等	238,496,743	
公社債(評価額)	14,025,392,341	
未収入金	23,918,732	
未収利息	117,328,214	
前払費用	13,460,792	
(B) 負債	89,326,815	
未払本金	24,089,459	
未払解約金	65,237,356	
(C) 純資産総額(A-B)	14,329,270,007	
元本	11,464,923,110	
次期繰越損益金	2,864,346,897	
(D) 受益権総口数	11,464,923,110口	
1万口当たり基準価額(C/D)	12,498円	

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額	12,595,912,086円
期中追加設定元本額	578,816円
期中一部解約元本額	1,131,567,792円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジあり)	9,712,638,721円
フィデリティ・グローバル社債・ファンド 2023-09(限定追加型・為替ヘッジなし)	1,752,284,389円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年12月21日 至2025年12月22日

項目	当期	円
(A) 配当等収益	585,785,651	
受取利息	584,891,157	
その他の収益金	894,494	
(B) 有価証券売買損益	210,072,121	
売買益	314,365,398	
売買損	△104,293,277	
(C) 信託報酬等	△849,642	
(D) 当期損益金(A+B+C)	795,008,130	
(E) 前期繰越損益金	2,258,620,290	
(F) 解約差損益金	△189,355,439	
(G) 追加信託差損益金	73,916	
(H) 合計(D+E+F+G)	2,864,346,897	
次期繰越損益金(H)	2,864,346,897	

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

●2025年4月1日付で投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款中の関連条項に所要の変更を行いました。2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。